

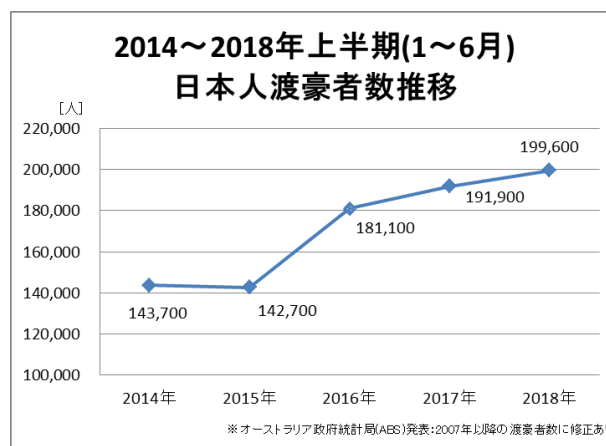
2018年8月21日
オーストラリア政府観光局

2018年6月の日本人渡豪者数は前年同月比5.0%増、上半期プラス成長 引き続き業界パートナーと共にプロモーションを強化

オーストラリア政府観光局(以下「TA」、日本支局: 東京都千代田区、日本局長: 中沢祥行・ジョー)は、オーストラリア政府統計局(ABS)による集計結果から、2018年6月のオーストラリアへの日本人渡航者数が単月で2万3100人、前年比5.0%増となりましたことをご報告いたします。今年上半期6ヶ月としましては19万9600人と前年比4.0%増、下半期も夏休みの旅行先として日本人渡豪者数は堅調に増加の見込みであり、さらなる伸びに期待しています。

オーストラリアが今年度のJTBグローバル・デスティネーション・キャンペーンや日本旅行「No.1 戦略国」の一つとして選ばれたことなどにより強力なプロモーションを実施できており、また、航空会社各社との強固なパートナーシップが追い風となって、順調な日本人渡豪者数の増加につながっていると考えます。

さらに、19もの世界遺産を有し「絶景大陸」と呼ばれるほど豊かな自然とともに、進化し続ける食文化など新たなオーストラリアの特徴を積極的にアピールし続けていることが、幅広い層に魅力的な渡航先としての存在感を高めていると考えます。



2020年までに日本人渡豪者数70万人をターゲットに、TAでは中期的な目標として様々な施策に取り組んでいます。中沢日本局長は、「今後も各都市への就航実現に向けた関係各所への働きかけ、オーストラリアならではの強みを活かしたMICEの強化、インフルエンサーを起用したデジタルマーケティングを実施していきます。また、これまで日本からの渡航が少なかったタスマニア州や南オーストラリア州のプロモーションを行うと同時に、西オーストラリア州北部の新規商品開発に力を入れ、販売促進強化を行っていきます。今年目標の50万人を達成できるよう今年下半期も引き続き、航空会社、旅行会社、州政府観光局と協力していく所存です」と述べています。

TAでは、TA公式サイトを中心に、デジタル、FacebookやTwitterなどのSNS、テレビ、交通広告、旅行会社店舗など幅広いチャンネルでのプロモーション活動を継続的に展開し、航空会社、旅行会社、州政府観光局をパートナーに、より多くの旅行者にオーストラリアへの上質な旅を訴求してまいります。

＜本リリースに関する報道関係者の問い合わせ先＞
オーストラリア政府観光局 広報センター(フルハウス内) 大竹/谷口/出口
電話:03-3470-9077/FAX:03-3401-8085